

Energy efficiency NEWS FLASH

(作成: SEAJ エネルギー効率利用専門委員会 独自の見解を含んでおり、内容を保証するものではありません。参考情報としてご利用下さい)

1) 件名

冷凍空調機器の冷媒動向について

前川製作所様ご講演

2) 内容

6月の定例委員会に前川製作所のソリューション事業本部と技術企画本部の方々をお招きして、冷凍空調機器の冷媒動向についてお話を伺った。

前川製作所様は、1924年の創業以来、「冷熱技術」を核にさまざまな事業分野において、環境に最適なものを生み出すために新たなニーズに取り組んでおられ、中でも自然冷媒を用いた高効率機器については、持続可能な社会システムをつくるために力を入れて取り組んでおられます。

自然冷媒であるアンモニア(NH₃)、二酸化炭素(CO₂)、水、空気、炭化水素の5つの冷媒を用いた技術の取り組みをNATURAL FIVEと名づけ、加熱・乾燥・給湯・空調・冷却・冷蔵・冷凍・凍結の用途に対応する機器やシステムを提供されています。

今回のご講演では、下記について詳細なお話を伺うことができ、半導体製造装置業界においても最近特に課題となっている“冷媒～地球温暖化”についての解決を見出すためのアドバイスを多く頂くことができました。

- ◆ 冷媒を取り巻く環境 国際的枠組み
- ◆ 冷媒動向と関連国内法
- ◆ 設備の変更と高圧ガス保安法
- ◆ 自然冷媒について 前川製作所様の取り組み

3) SEAJ コメント

自然冷媒は人工的に作りだしたものでなく、自然界にもともとある物質です。オゾン層破壊係数(ODP)がゼロなのはもちろんのこと、代替フロンと比べても地球温暖化係数(GWP)が非常に低い、地球に優しい冷媒であることか、SEAJ エネルギー効率専門委員会としても、情報収集と提供に努めていきたいと思えます。

4) 添付情報・資料

無し

— 以上 —